

入 学 試 験 問 題



地 理 歴 史

(配点 120 点)

平成 28 年 2 月 26 日 9 時 30 分—12 時

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題はすべて新課程と旧課程とに共通です。
- 3 この問題冊子は全部で 43 ページあります(本文は日本史 4 問 4～15 ページ, 世界史 3 問 16～27 ページ, 地理 3 問 28～43 ページ)。
落丁, 乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら, 手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 日本史, 世界史, 地理のうちから, あらかじめ届け出た 2 科目について解答しなさい。
- 5 解答には, 必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用しなさい。
- 6 解答は, 1 科目につき 1 枚の解答用紙を使用しなさい。
- 7 解答用紙の指定欄に, 受験番号(表面 2 箇所, 裏面 1 箇所), 科類, 氏名を記入しなさい。指定欄以外にこれらを記入してはいけません。
- 8 解答は, 必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 9 解答用紙表面上方の指定された()内に, その用紙で解答する科目名を記入しなさい。
- 10 解答用紙表面の上部にある切り取り欄のうち, その用紙で解答する科目の分のみ 1 箇所をミシン目に沿って正しく切り取りなさい。
- 11 解答用紙の解答欄に, 関係のない文字, 記号, 符号などを記入してはいけません。また, 解答用紙の欄外の余白には, 何も書いてはいけません。
- 12 この問題冊子の余白は, 草稿用に使用してもよいが, どのページも切り離してはいけません。
- 13 解答用紙は, 持ち帰ってはいけません。
- 14 試験終了後, 問題冊子は持ち帰りなさい。



大學生會報

報盟盟史

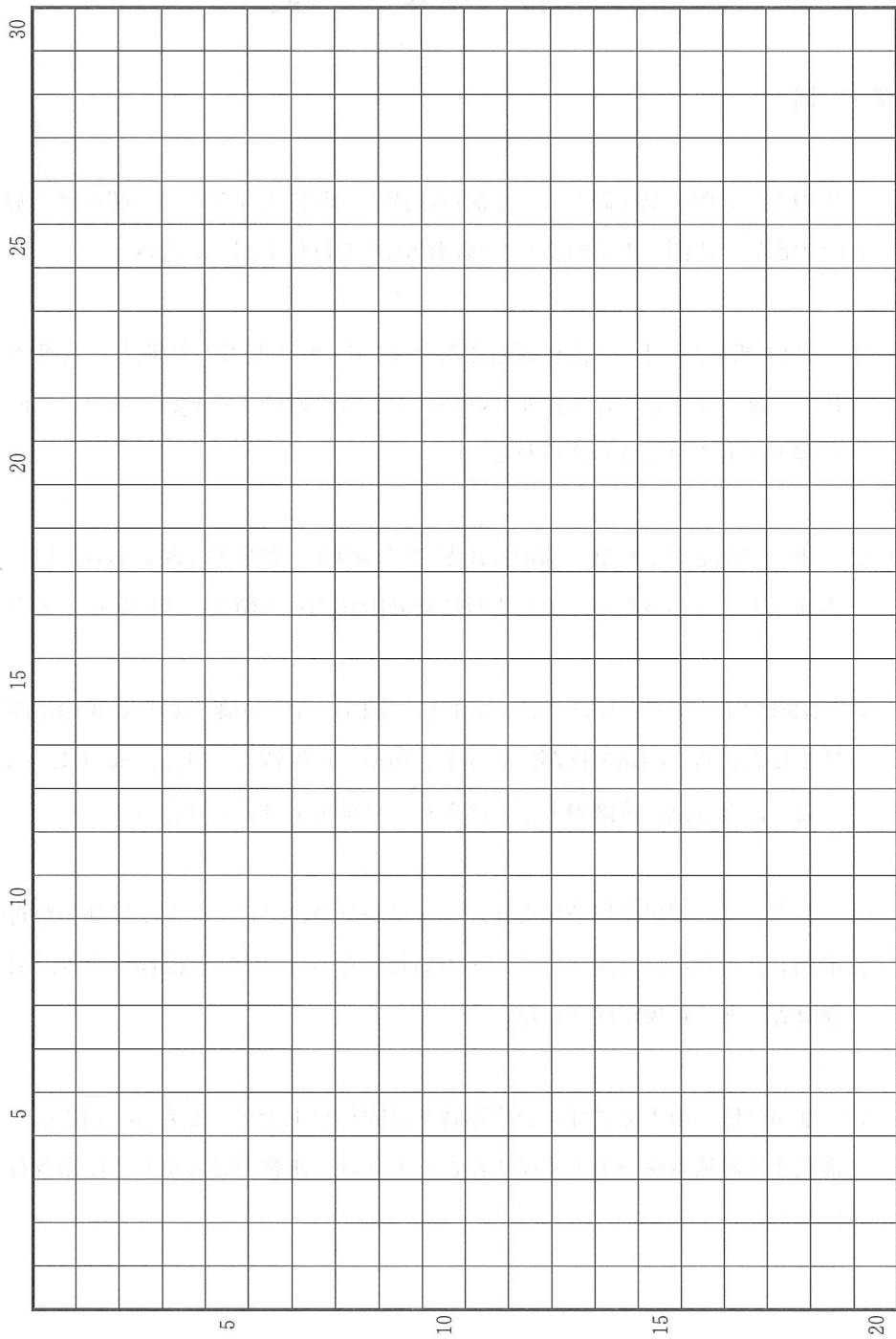
(紀念刊)

發行所：大學生會報編輯部

發行者

本報創刊於一九四九年，至今已歷三十餘年。回顧過去，本報在艱苦的環境中，始終堅持著「報導事實，服務同學」的宗旨，為廣大同學提供及時、準確的資訊。本報的歷史，是與學校的發展息息相關的。從最初的簡陋報章，到現在的精美刊物，本報不斷進步，不斷完善。本報的成長，離不開廣大同學的支持和愛護。我們將繼續努力，為同學們提供更高質量的服務。本報的未來充滿希望，我們將秉承優良傳統，開拓創新，為學校的建設和發展貢獻力量。本報的歷史，是學校歷史的縮影，也是同學們成長的見證。我們將繼續發揚奮鬥精神，為實現學校的宏偉目標而努力奮鬥。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



日 本 史

第 1 問

次の(1)~(5)の文章を読んで、下記の設問A・Bに答えなさい。解答は、解答用紙(イ)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

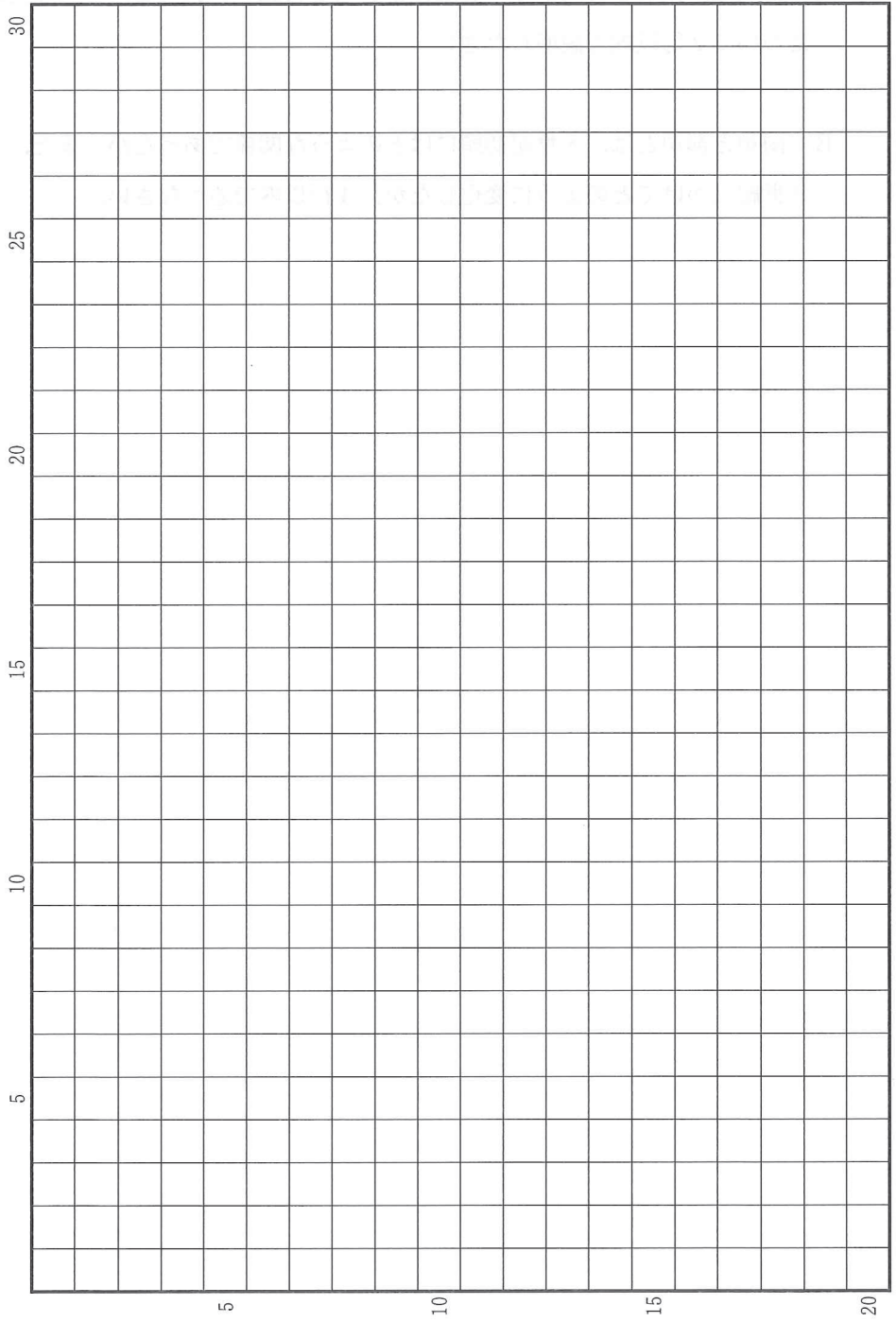
- (1) 『日本書紀』には、東国に派遣された「国司」が、646年に国造など現地の豪族を伴って都へ帰ったことを記す。評の役人となる候補者を連れて帰り、政府の審査を経て任命されたと考えられる。
- (2) 律令の規定によれば、郡司は任期の定めのない終身の官職であり、官位相当制の対象ではなかったが、支給される職分田(職田)の額は国司に比べて多かった。
- (3) 国府の中心にある国庁では、元日に、国司・郡司が誰もいない正殿に向かって拝礼したのち、国司長官が次官以下と郡司から祝賀をうけた。郡司は、国司と道で会ったときは、位階の上下にかかわらず馬を下りる礼をとった。
- (4) 郡家には、田租や出挙稲を蓄える正倉がおかれた。そのなかに郡司が管轄する郡稲もあったが、ほかのいくつかの稲穀とともに、734年に統合され、国司の単独財源である正税が成立した。
- (5) 郡司には、中央で式部省が候補者を試問した上で任命したが、812年に国司が推薦する候補者をそのまま任ずることとなり、新興の豪族が多く任命されるようになった。

設 問

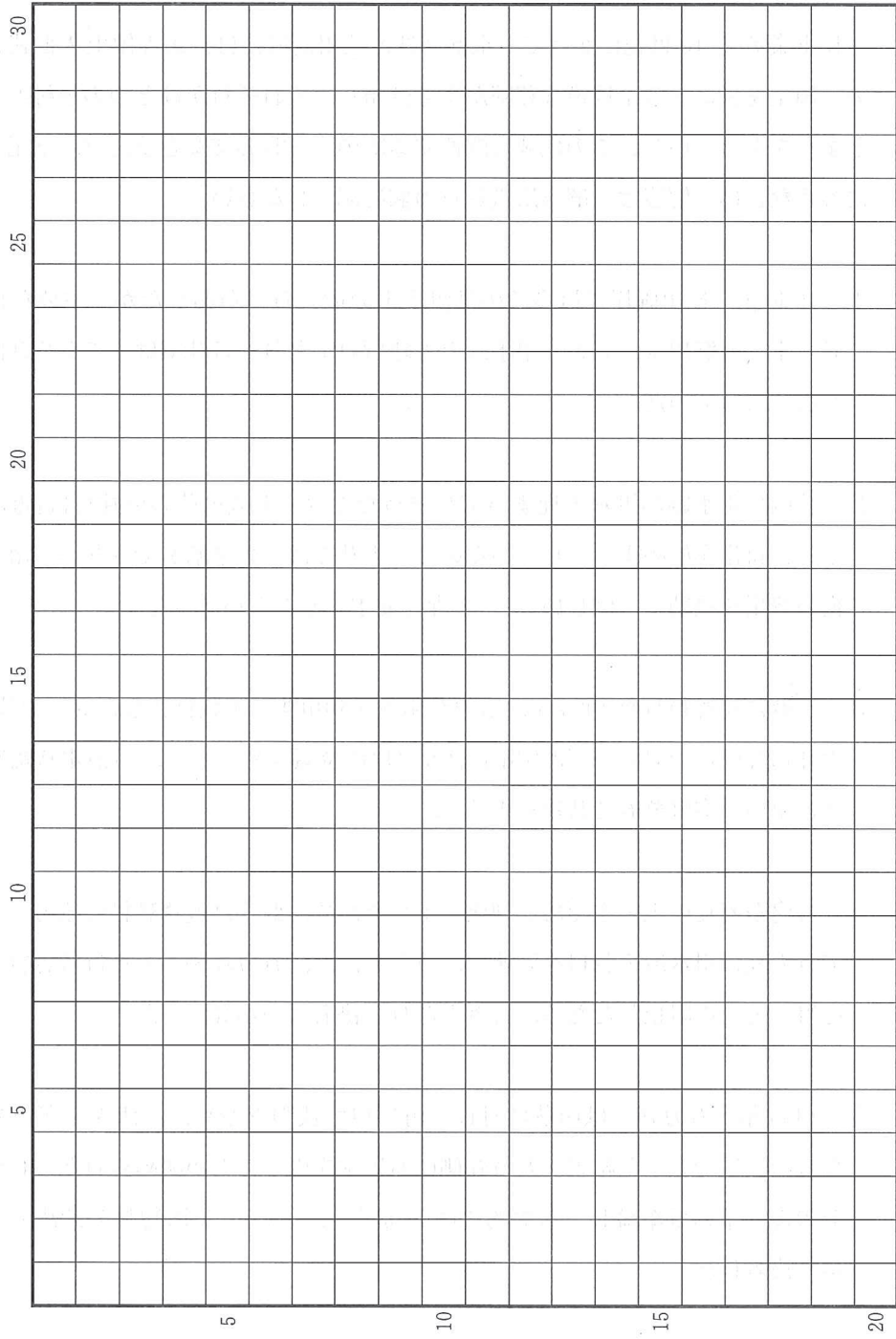
A 郡司は、律令制のなかで特異な性格をもつ官職といわれる。その歴史的背景について2行以内で説明しなさい。

B 国司と郡司とは、8世紀初頭にはどのような関係であったか。また、それは9世紀にかけてどのように変化したか。4行以内で述べなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



第 2 問

15 世紀から 16 世紀にかけて、京都郊外の桂川流域には、東寺領上久世荘をはじめ、領主を異にする小規模な荘園が多く分布し、それぞれがひとつの惣村としてまとまりをもっていた。この地域に関連する次の(1)~(5)の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。解答は、解答用紙(口)の欄に記入しなさい。

- (1) 15 世紀、桂川両岸には多くの灌漑用水の取入れ口があったが、主要な用水路は、十一カ郷用水、五カ荘用水などと呼ばれており、各荘園はそこから荘内に水を引き入れていた。
- (2) 荘内の用水路が洪水で埋まってしまったとき、上久世荘の百姓らは「近隣ではすでに耕作を始めようとしているのに、当荘ではその準備もできない。用水路修復の費用を援助してほしい」と、東寺に要求することがあった。
- (3) 旱魃かんぼつに見舞われた 1494 年、五カ荘用水を利用する上久世荘など 5 つの荘園(五カ荘)の沙汰人らは、桂川の用水取入れ口の位置をめぐって、石清水八幡宮領西荘と争い、室町幕府に裁定を求めた。
- (4) 幕府が西荘の主張を認める判決を下したため、西荘は近隣惣村に協力を要請して五カ荘の用水取入れ口を破壊しようとしたが、五カ荘側もまた近隣惣村の協力を得てそれを阻止したため、合戦となり、決着はつかなかった。
- (5) 1495 年、五カ荘では西荘に対して再び用水裁判を始め、沙汰人らがみずから幕府の法廷で争った結果、五カ荘側にも用水を引くことが認められた。しかし、その後も争いは継続し、最終的には 1503 年になって、近隣惣村の沙汰人らの仲裁で決着した。

設 問

灌漑用水の利用による生産の安定をはかるため、惣村はどのような行動をとったか。近隣惣村との関係に留意しながら、5行以内で述べなさい。

第 3 問

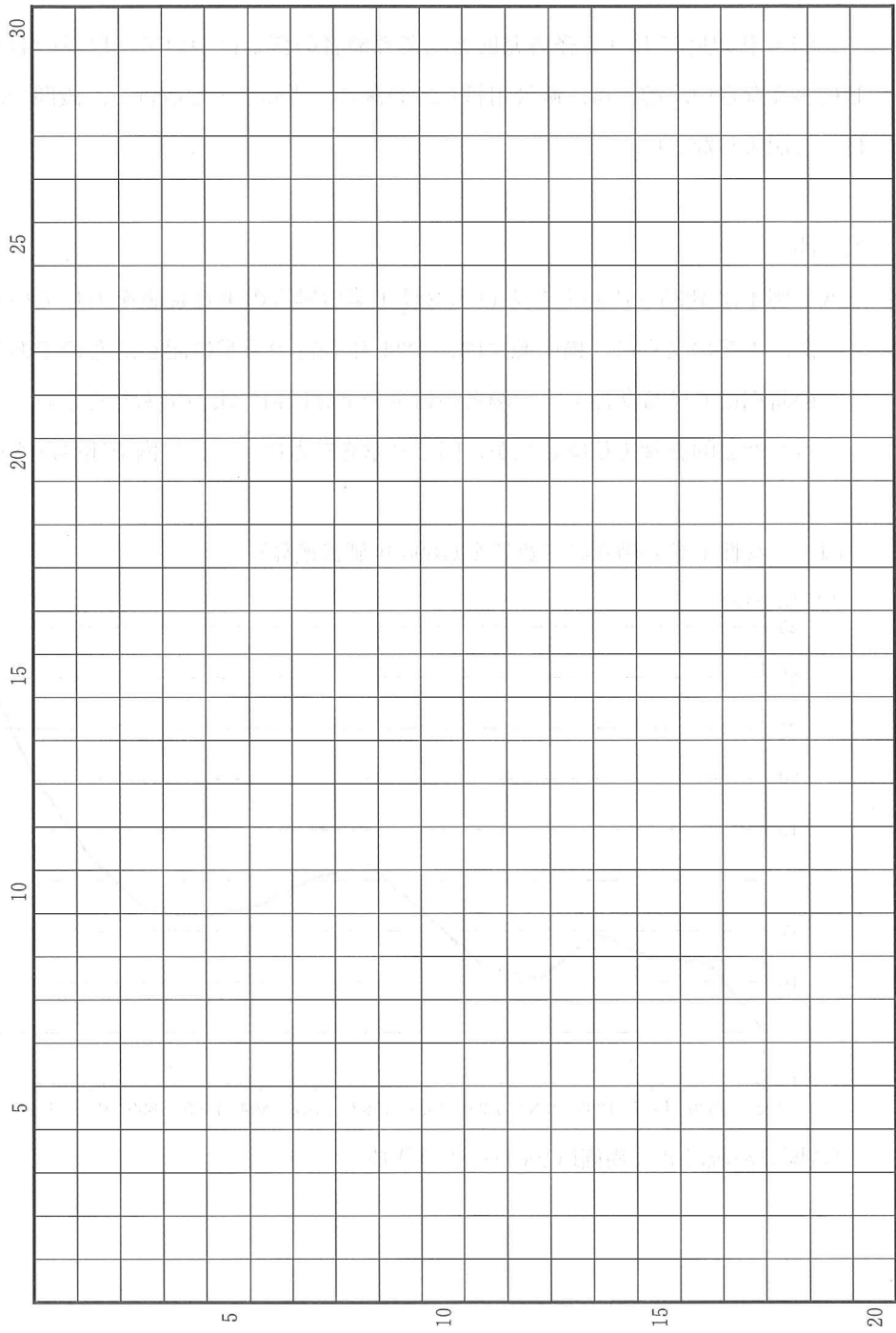
次の(1)~(4)の文章を読んで、下記の設問A・Bに答えなさい。解答は、解答用紙(ハ)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

- (1) 1609年、徳川家康は、大坂以西の有力な大名から五百石積み以上の大船をすべて没収し、その所持を禁止した。想定されていたのは、国内での戦争やそのための輸送に用いる和船であり、外洋を航海する船ではなかった。
- (2) この大船禁止令は、徳川家光の時の武家諸法度に加えられ、その後、原則として継承された。
- (3) 1853年、ペリー来航の直後、幕府は、全国の海防のために、外洋航海が可能な洋式軍艦の建造を推進することとし、大船禁止令の改定に着手した。
- (4) その改定の担当者は、「寛永年中」の大船禁止令を、当時の対外政策にもとづいた家光の「御深慮」だったと考え、大船を解禁すると、大名が「外国へ罷り越し、又海上の互市等」を行うのではないかと危惧した。

設 問

- A 徳川家康が大船禁止令を出した理由を、当時の政治情勢をふまえて、2行以内で述べなさい。
- B 幕末には、大船禁止令の理解のしかたが当初と比べ、どのように変化しているか。3行以内で述べなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



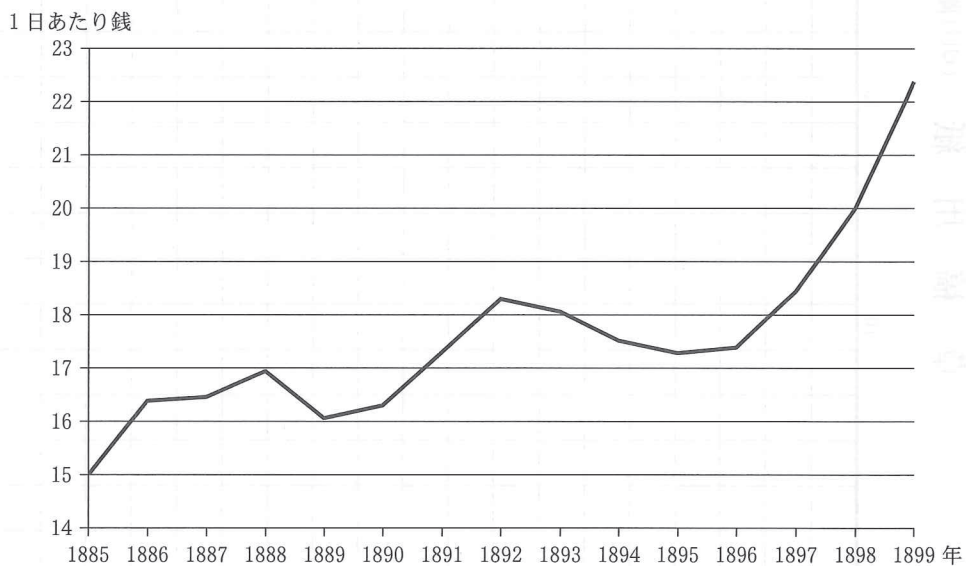
第 4 問

1880年代以降における経済発展と工業労働者の賃金について、以下の設問A・Bに答えなさい。解答は、解答用紙(二)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入しなさい。

設 問

A 図1は1885～1899年における女性工業労働者の実質賃金を表している。また、下記の文章は、横山源之助が1899年刊行の著書に記したものである。この時期における女性工業労働者の賃金の上昇は何によってもたらされ、どのような社会的影響を及ぼしたか。図と文章を参考に、2行以内で述べなさい。

図1 女性工業労働者の実質賃金(1898年価格換算)



『長期経済統計8 物価』(1967)により作成。

都会はもちろん、近年、地方においても^{げじょ}下女(住み込みの女性使用人)が不足していることを頻繁に聞く。(中略)この状況について、下女を雇う人々は、「近頃の下女は生意気でどうしようもない、まったく、下女のくせに」とつぶやいている。(中略)^{はたおり}機織工女も、製糸工女も、下女の賃金とくらべれば非常に高い賃金を受け取っている。年配の女性は別として、以前ならば下女として雇われていた若い女性が、皆、工場に向かうのは当然である。(中略)下女の不足とは、ある意味、工業の進歩を意味するものであり、また、下女の社会的地位を高めるものであって、私は深くこれを喜ぶたい。

『日本之下層社会』(現代語訳)

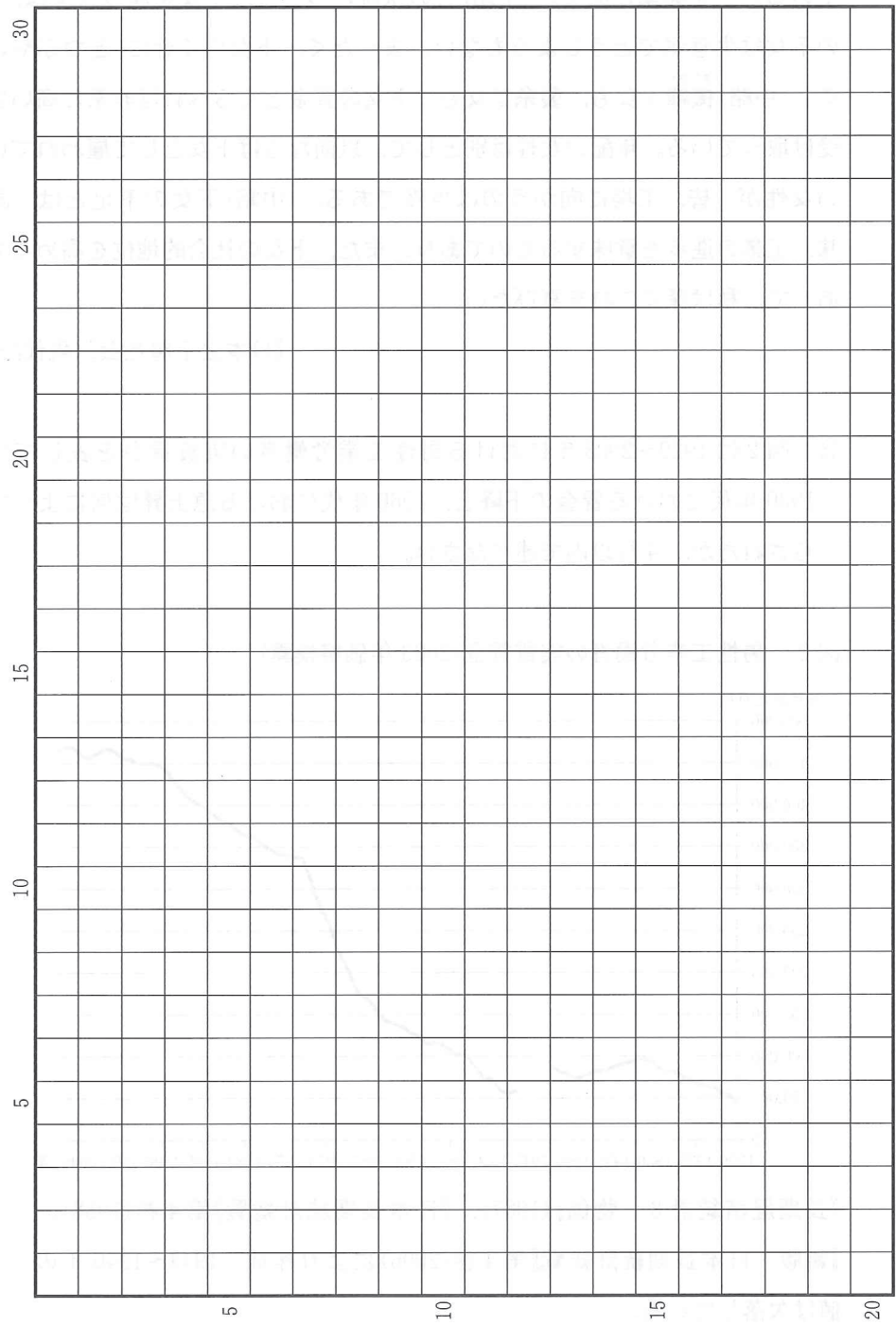
B 図2は1920～2003年における男性工業労働者の実質賃金を表している。1930年代における賃金の下降と、1960年代における急上昇は何によってもたらされたか。4行以内で述べなさい。

図2 男性工業労働者の実質賃金(2003年価格換算)

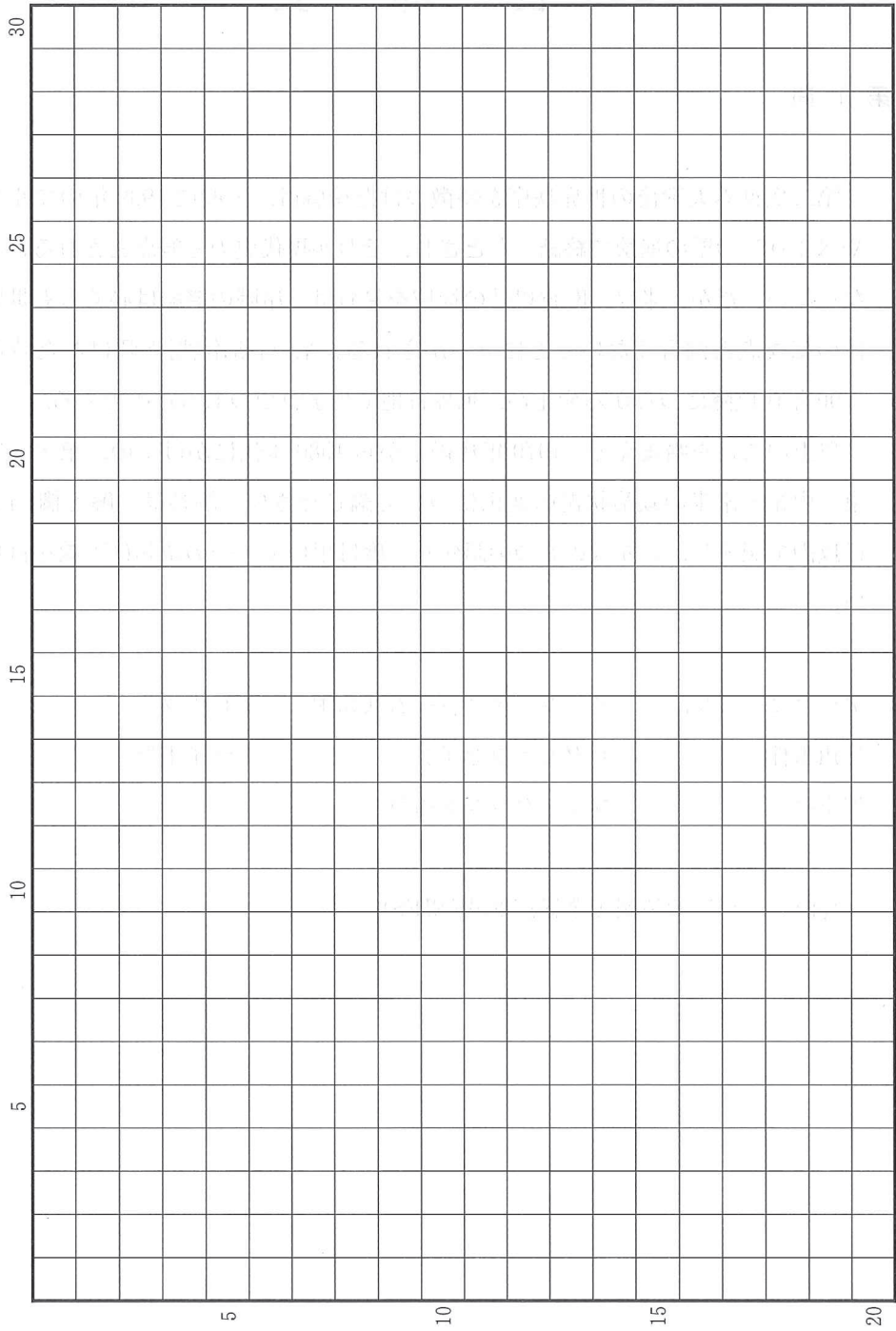


『長期経済統計8 物価』(1967), 『日本長期統計総覧』第4巻(1988), 『新版 日本長期統計総覧』第4巻(2006)により作成。1944～1946年の値は欠落している。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



世界史

第 1 問

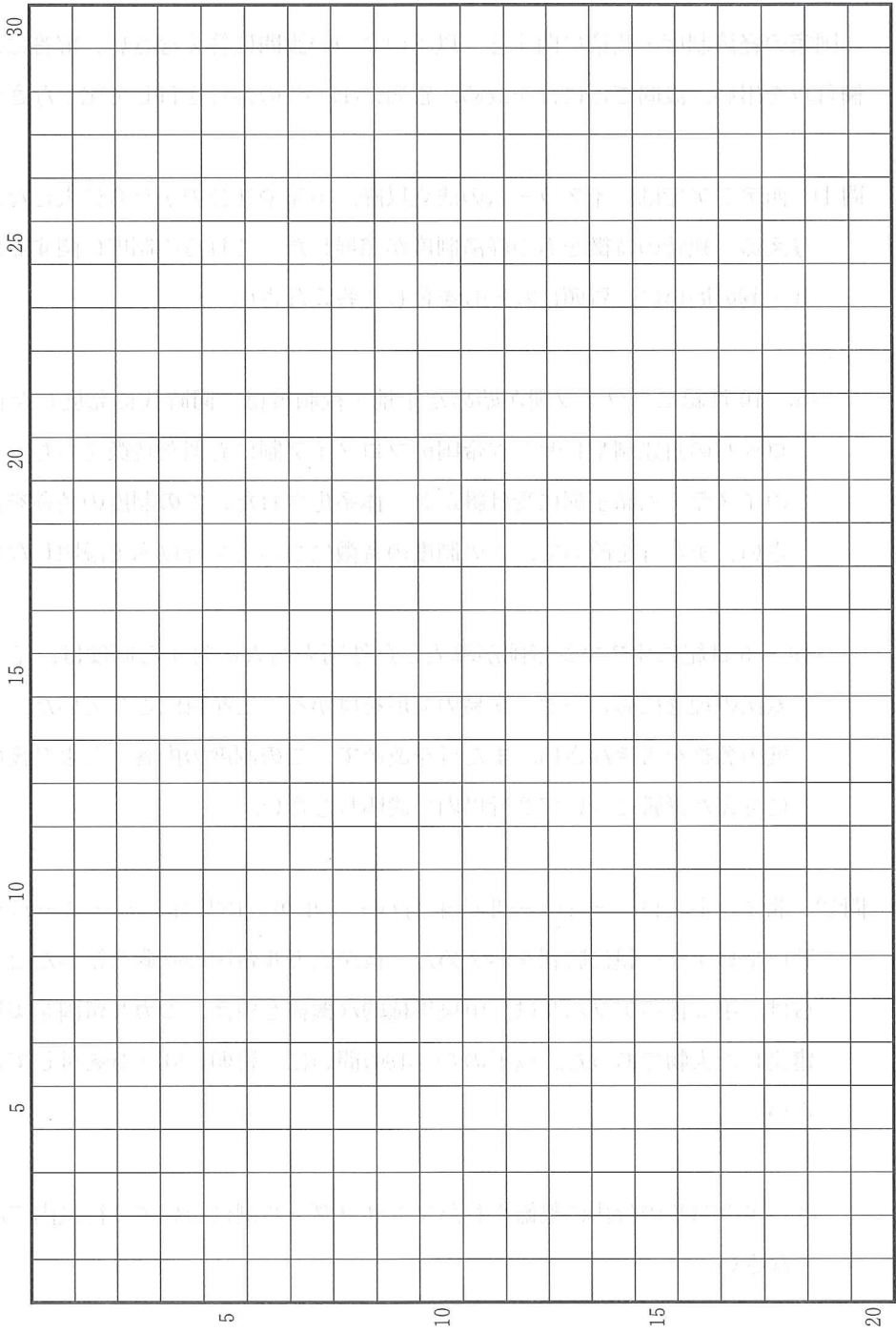
第二次世界大戦後の世界秩序を特徴づけた冷戦は、一般に 1989 年のマルタ会談やベルリンの壁の崩壊で終結したとされ、それが現代史の分岐点とされることが少なくない。だが、米ソ、欧州以外の地域を見れば、冷戦の終結は必ずしも世界史全体の転換点とは言えないことに気づかされる。米ソ「新冷戦」と呼ばれた時代に、1990 年代以降につながる変化が、世界各地で生まれつつあったのである。

以上のことを踏まえて、1970 年代後半から 1980 年代にかけての、東アジア、中東、中米・南米の政治状況の変化について論じなさい。解答は、解答欄(イ)に 20 行以内で記述し、必ず次の 8 つの語句を一度は用いて、その語句に下線を付しなさい。

アジアニーズ(注)	イラン＝イスラーム共和国	グレナダ
光州事件	サダム＝フセイン	シナイ半島
鄧小平	フォークランド紛争	

(注) アジアの新興工業経済地域(NIES)

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



第 2 問

国家の経済制度・政策に関する，以下の 3 つの設問に答えなさい。解答は，解答欄(口)を用い，設問ごとに行を改め，冒頭に(1)~(3)の番号を付して記しなさい。

問(1) 西アジアでは，イスラームの成立以降，国家や社会のかたちに大きな影響を与える，独特の特徴をもつ経済制度が発展した。これらの制度に関する以下の(a)・(b)の問いに，冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 10 世紀にプワイフ朝が始めた土地・税制度は，同時代に発展した西ヨーロッパの封建制やビザンツ帝国のプロノイア制にも似た特徴をもち，その後のイスラーム諸王朝に受け継がれ，体系化された。この制度の名称を書きなさい。また行を改めて，この制度の特徴について 2 行以内で説明しなさい。

(b) 16 世紀にオスマン帝国が導入した外国人商人に対する制度は，イスラーム法の理念にもとづき，交易の発展をはかることを目的としていた。この制度の名称を書きなさい。また行を改めて，この制度の内容，および後の時代に与えた影響について 2 行以内で説明しなさい。

問(2) 北インドでは，ティムールの末裔バーブルが，1526 年，パーニーパットの戦いでロディー朝に勝利をおさめた。彼がムガル帝国の基礎を築いたとするならば，第 3 代のアクバルは，中央集権的な機構を整え，ムガル帝国を実質的に建設した人物であった。以下の(a)・(b)の問いに，冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

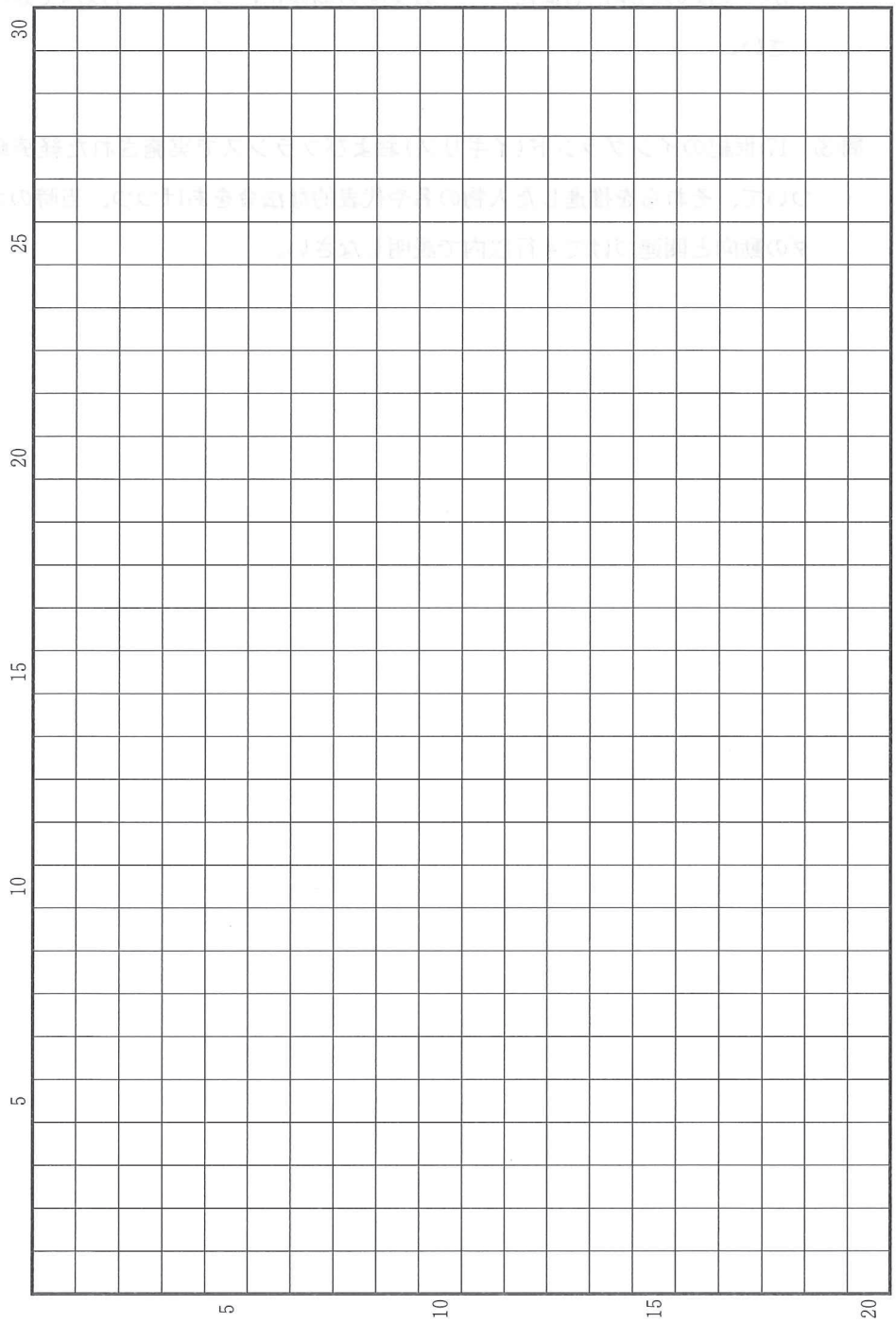
(a) アクバルの時代に整備されたマンサブダール制について 2 行以内で説明しなさい。

(b) 第6代アウラングゼーブの時代には、ムガル帝国の領土は最大となったが、支配の弱体化も進んだ。この支配の弱体化について2行以内で説明しなさい。

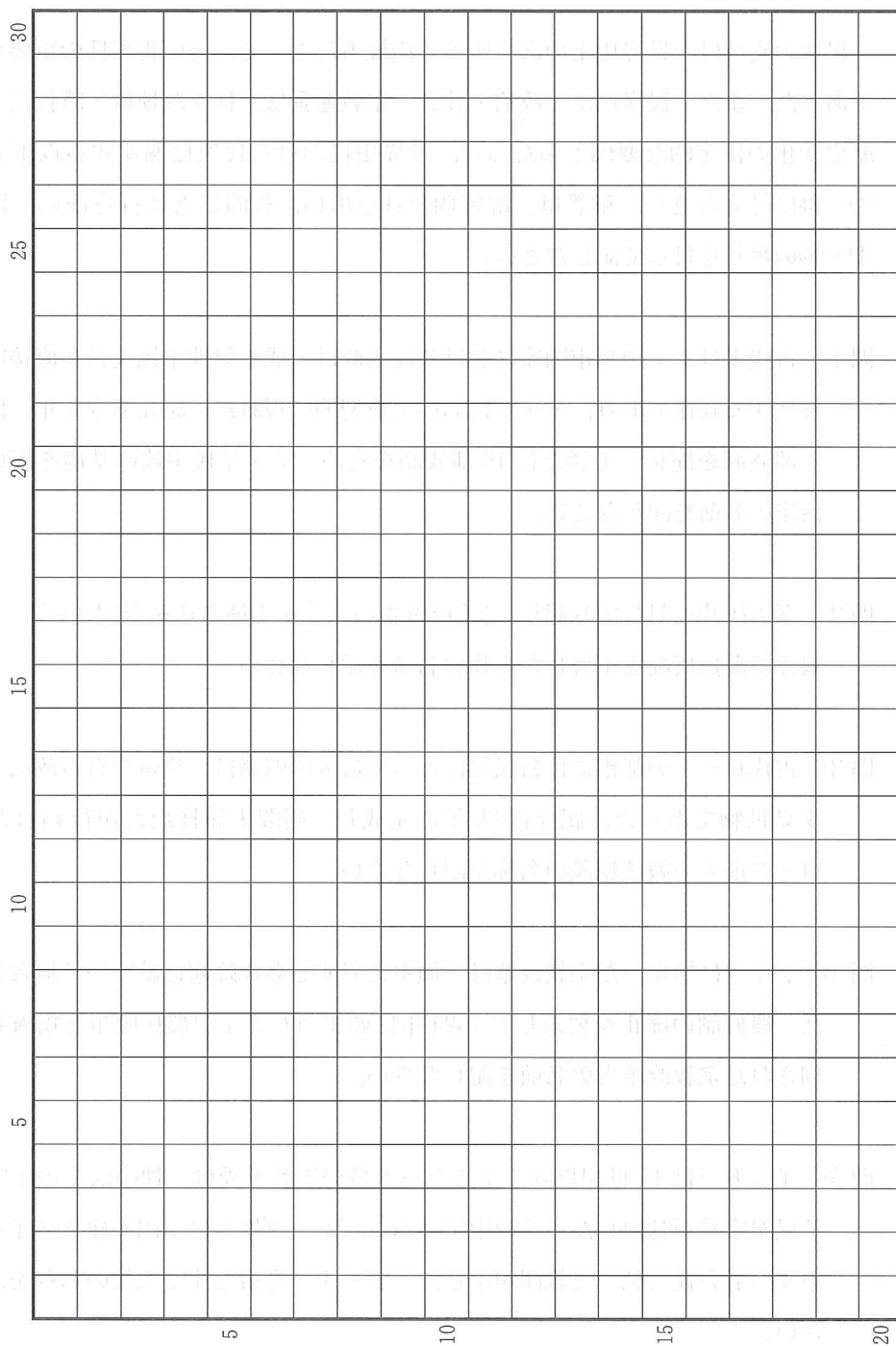
問(3) 17世紀のイングランド(イギリス)およびフランスで実施された経済政策について、それらを推進した人物の名や代表的な法令をあげつつ、当時のオランダの動向と関連づけて4行以内で説明しなさい。

A large grid area for writing answers, consisting of a 20x20 grid of squares. The grid is light gray and occupies most of the page below the questions.

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草 稿 用 紙 (切り離さないで用いよ。)



第 3 問

民衆の支持は、世界史上のあらゆる政治権力にとって、その正当性の重要な要素であった。また、民衆による政治・社会・宗教運動は、様々な地域・時代における歴史変化の決定的な要因ともなった。世界史における民衆に関連する以下の設問(1)~(10)に答えなさい。解答は、解答欄(ハ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(10)の番号を付して記しなさい。

問(1) 古代ギリシアの都市国家における民主政は、成年男性市民全員が直接国政に参加する政体であり、アテネにおいて典型的に現れた。紀元前 508 年、旧来の 4 部族制を廃止して新たに 10 部族制を定め、アテネ民主政の基礎を築いた政治家の名前を記しなさい。

問(2) 秦の圧政に対して蜂起し、「王侯将相いづくんぞ種あらんや」ということばを唱えて農民反乱を主導した人物の名前を記しなさい。

問(3) 古代ローマの都市に住む民衆にとって最大の娯楽は、皇帝や有力政治家が催す見世物であった。紀元後 80 年に完成し、剣闘士競技などが行われた都市ローマ最大の競技施設の名称を記しなさい。

問(4) ドイツに始まった宗教改革は、領主に対する農民蜂起に結びつく場合もあった。農奴制の廃止を要求して 1524 年に始まったドイツ農民戦争を指導し、処刑された宗教改革者の名前を記しなさい。

問(5) インドでは 15 世紀以降、イスラーム教の影響を受け、神の前での平等を説く民衆宗教が勃興した。その中で、パンジャブ地方に王国を建ててイギリス東インド会社と戦った教団が奉じた、ナーナクを祖とする宗教の名称を記しなさい。

問(6) 植民地化が進むインドで1857年に起こり、またたく間に北インドのほぼ全域に広がった大反乱は、旧支配層から民衆に至る幅広い社会階層が参加するものであった。この反乱のきっかけを作り、その主な担い手ともなったインド人傭兵の名称を記しなさい。

問(7) プロイセン＝フランス戦争(普仏戦争)に敗れたフランス政府は1871年1月に降伏した。その後結ばれた仮講和条約に反対し、同年3月、世界史上初めて労働者などの民衆が中心となって作った革命的自治政府の名称を記しなさい。

問(8) 孫文が死去した年に上海で起こった労働争議は、やがて労働者や学生を中心とする、不平等条約の撤廃などを求める反帝国主義運動へと発展した。この運動の名称を記しなさい。

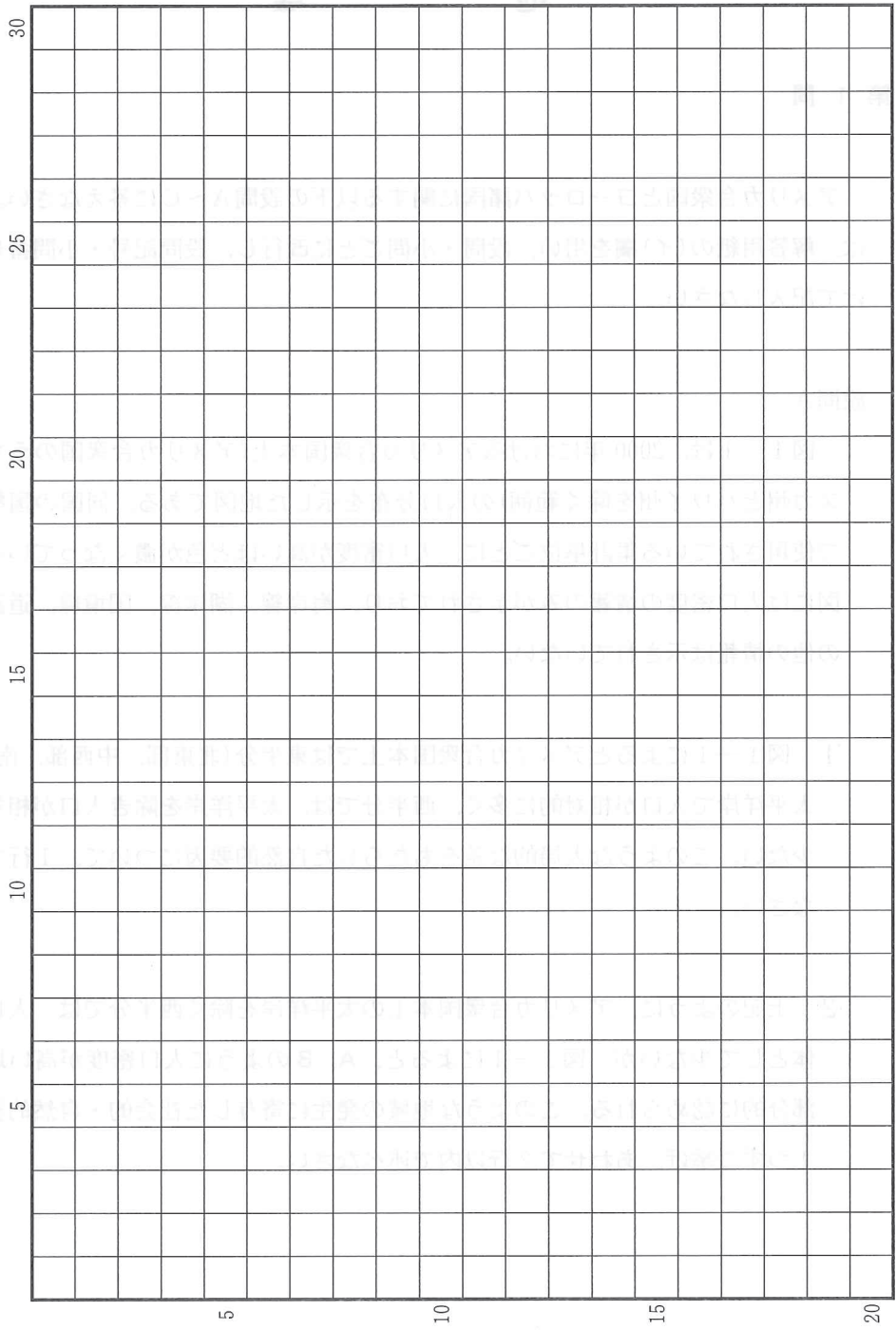
問(9) インドシナにおいてベトナム青年革命同志会を結成して農民運動を指導し、フランス植民地支配に対する抵抗運動の中心となった人物の名前を記しなさい。

問(10) 1989年に中国では学生や市民による民主化要求運動が起こったが、それはソ連のゴルバチョフが中国を訪問していた時期とも重なっていた。そのゴルバチョフが国内改革のために掲げた、「立て直し」を意味するロシア語のスローガンの名称を記しなさい。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)

	5	10	15	20	25	30
5						
10						
15						
20						

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



地 理

第 1 問

アメリカ合衆国とヨーロッパ諸国に関する以下の設問 A～C に答えなさい。解答は、解答用紙の(イ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

設問 A

図 1—1 は、2000 年におけるアメリカ合衆国本土(アメリカ合衆国のうちアラスカ州とハワイ州を除く範囲)の人口分布を示した地図である。同国の国勢調査で使用されている集計単位ごとに、人口密度が高いほど色が濃くなっている。地図には人口密度の情報のみが示されており、海岸線、湖岸線、国境線、道路などの他の情報は示されていない。

- (1) 図 1—1 によるとアメリカ合衆国本土では東半分(北東部、中西部、南部)と太平洋岸で人口が相対的に多く、西半分では、太平洋岸を除き人口が相対的に少ない。このような大局的な差をもたらした自然的要因について、1 行で述べなさい。

- (2) 上記のように、アメリカ合衆国本土の太平洋岸を除く西半分では、人口が全体として少ないが、図 1—1 によると、A、B のように人口密度が高い地域も部分的に認められる。このような地域の発生に寄与した社会的・自然的要因を 1 つずつ挙げ、あわせて 2 行以内で述べなさい。



図 1—1

Harry Kao による。

- (3) 図1—1から読み取れるアメリカ合衆国中西部における人口分布の空間的パターンの特徴と、その特徴が生み出された背景について、下記の語句をすべて用いて3行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

交通 集落 農業

設問B

次の文と表1—1は、アメリカ合衆国の北東部の都市群に関するものである。

アメリカ合衆国の北東部には、北東から南西方向に、ボストン、ニューヨーク、フィラデルフィア、ボルティモア、ワシントンへと、多くの都市が連なっている。この地域の星雲状の都市の連なりをフランスの地理学者ゴットマンは、メガロポリスと呼んだ。

表1—1は、メガロポリスに該当する統計区域を取り上げ、1950年から半世紀にわたる人口の変化を示したものである。この表からは、全米におけるメガロポリスの地位の低下とともに、メガロポリス内部での人口分布の変化を読み取ることができる。

- (1) 下線部(a)について、こうした変化が起きた理由について、2行以内で述べなさい。
- (2) 下線部(b)について、どのような変化が生じてきたか、この表から読み取れることを、1行で述べなさい。
- (3) 1980年代後半以降になると、ニューヨークやボストンなどの都心部では、ジェントリフィケーションと呼ばれる新たな変化が生じてきている。具体的に、どのような変化が生じてきているか、3行以内で述べなさい。

表1—1

	1950年	2000年
(A) メガロポリス全域の人口(千人) 対全米人口比率(%)	31,924 20.9	48,720 17.3
(B) うち都市地域人口(千人) (B)/(A)の割合(%)	22,720 71.2	47,682 97.9
(C) 中心都市人口(千人) (C)/(A)の割合(%)	16,436 51.5	16,453 33.8
(D) 郊外地区人口(千人) (D)/(A)の割合(%)	6,284 19.7	31,229 64.1

Vicino ほかによる。

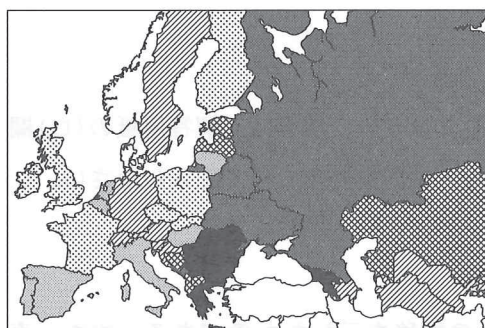
設問C

図1—2(a)~(f)は、2010年(ただし、国により多少の時期のばらつきがある)における以下の数値のいずれかをそれぞれ表したものである。ぬり分けの色が濃いほど値が大きいことを表し、各色に該当する国の数がそれぞれ等しくなるように区分している。

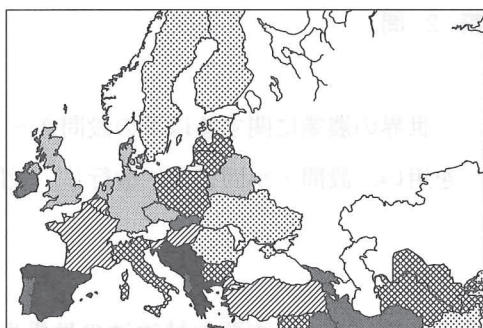
- (ア) 移民率
- (イ) 国民一人当たり GDP
- (ウ) 失業率
- (エ) 全人口のうち、正教徒の割合
- (オ) 全人口のうち、イスラム教徒の割合
- (カ) 全人口のうち、スラブ語派言語を母語とする者の割合

(1) 図1—2(a)~(f)は、前ページの(ア)~(カ)のいずれかである。(a)~(f)に該当するものを、(a)―○のように答えなさい。

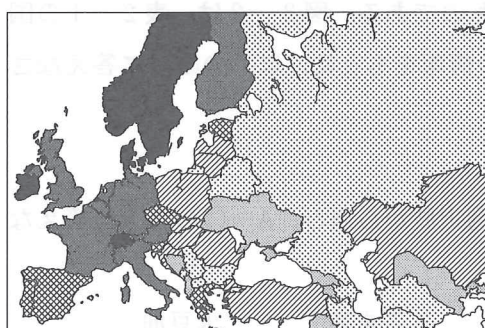
(2) 図1—2(f)において、×を付した国群では他国とは異なる要因から値が相対的に高くなっている。その理由を1行で述べなさい。



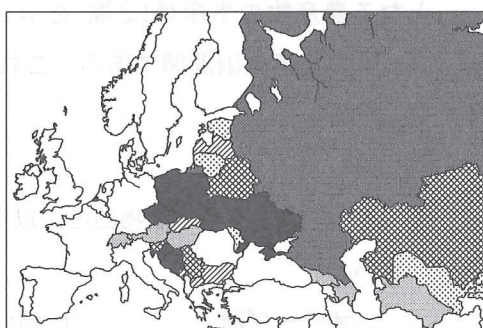
(a)



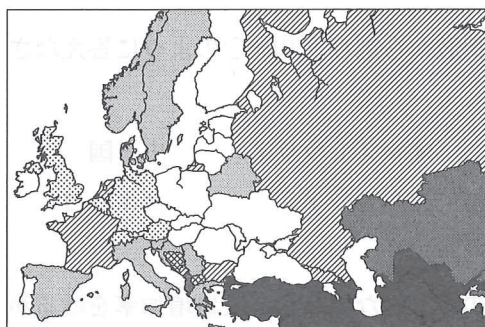
(b)



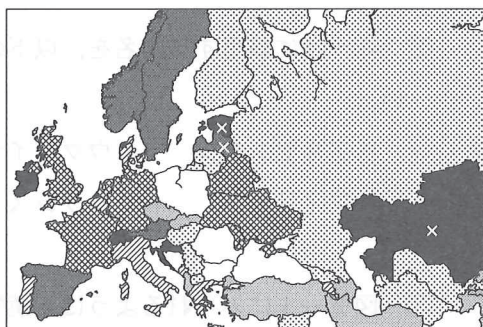
(c)



(d)



(e)



(f)

図 1—2

CIA The World Factbook, The European Regional Factbook, The World Bank Open Data 他による。

第 2 問

世界の農業に関する以下の設問 A～B に答えなさい。解答は、解答用紙の(ロ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

設問 A

図 2—1 は主要な植物油の世界生産量の推移を示したものである。また、表 2—1 は、図 2—1 に示した各油種について、主要国の搾油量(①欄)とその原料となる農産物の生産量(②欄)を示したものである。図 2—2 は、表 2—1 の国(a)～(d)の首都の雨温図である。これらの情報をもとに、以下の設問に答えなさい。

(1) A～C に該当する植物油を、以下の選択肢から選び、A—○のように答えなさい。

オリーブ油	ココヤシ油	ごま油	大豆油
とうもろこし油	菜種油	パーム油	

(2) (a)～(d)に該当する国名を、以下の選択肢から選び、(a)—○のように答えなさい。

アルゼンチン	ウクライナ	オーストラリア	中国
フィリピン	フランス	マレーシア	メキシコ

(3) 図 2—1 にみられるように、植物油の世界的な需要は、人口増加率をはるかに上回る勢いで増加している。その要因として考えられることを 2 つ挙げ、あわせて 2 行以内で述べなさい。

(4) A の原料となる作物の生産拡大が引き起こす環境問題について、下記の語句をすべて用いて 2 行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

生物多様性 二酸化炭素

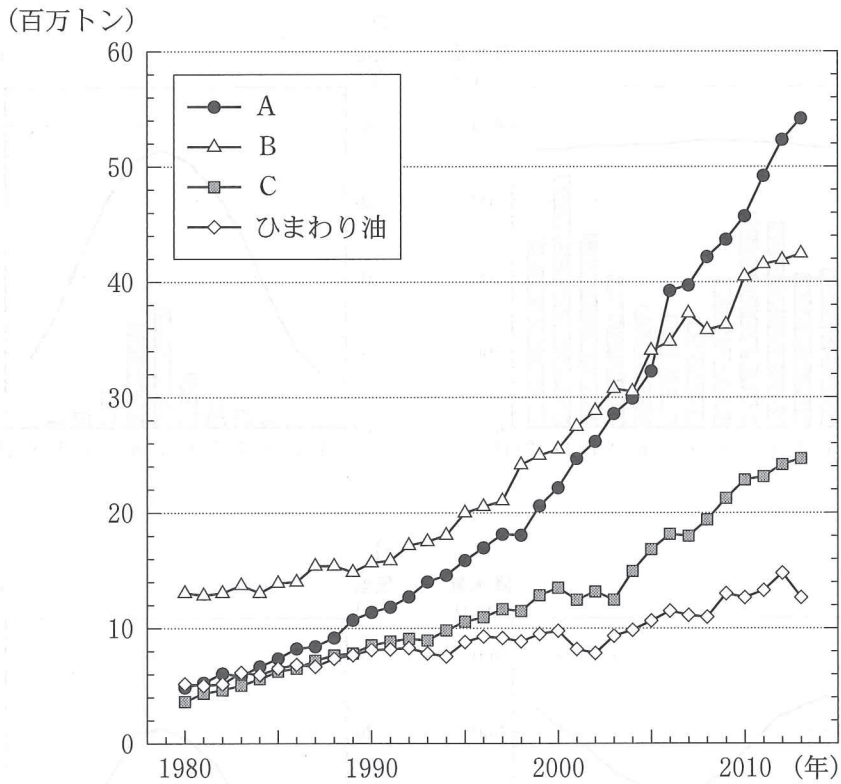


図 2—1

FAO 資料による。

表 2—1

	A		B		C		ひまわり油	
①欄	インドネシア	49.6	(b)	24.4	(b)	22.5	(d)	25.6
	(a)	35.8	アメリカ	21.4	ドイツ	13.3	ロシア	24.2
			ブラジル	16.7	カナダ	13.0	(c)	10.4
		(c)	15.1					
②欄	インドネシア	44.2	アメリカ	34.1	カナダ	23.8	(d)	22.5
	(a)	36.5	ブラジル	27.3	(b)	21.7	ロシア	21.5
			(c)	16.6	インド	10.2	(c)	9.0

数値は 2012 年の世界生産量に対する各国の比率(重量比, %)。

FAO 資料による。

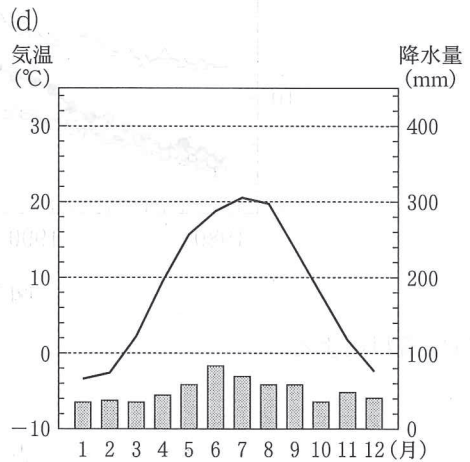
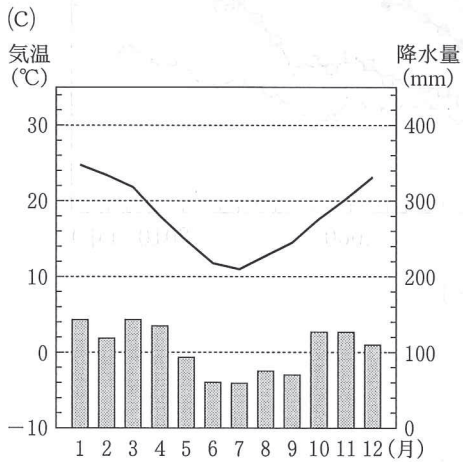
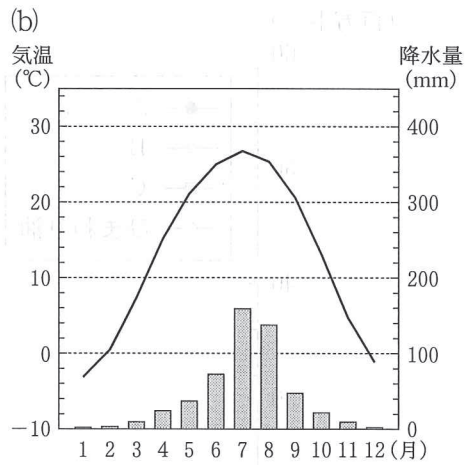
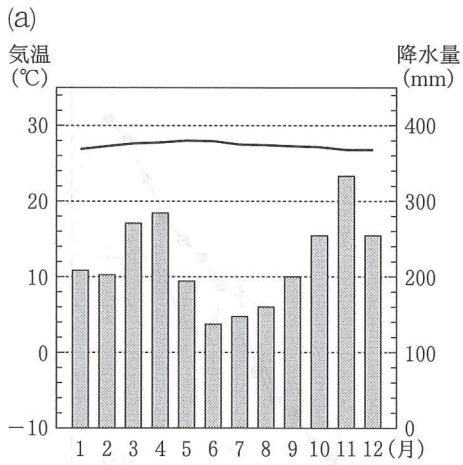


図 2—2

気象庁による。

設問B

表2—2は、世界のいくつかの国を取り上げ、主要農産物の自給率を示したものである。

(1) (イ)、(ロ)、(ハ)の各国は、世界の農業生産ないしは農産物貿易において重要な地位を占める、中国、アメリカ合衆国、タイのいずれかである。(イ)、(ロ)、(ハ)の国名を、(イ)―〇のように答えなさい。

(2) トルコでは、全般に自給率が高く、100%を上回る農産物が多くみられる。このような状況の背景にあるトルコの農業の特徴を、同国の自然環境・社会条件に関連づけながら2行以内で述べなさい。

(3) メキシコでは、全般に自給率が低いが、特定の農産物に関しては100%を大きく上回っている。このような状況にある背景を、同国をとりまく社会経済状況と関連づけながら2行以内で述べなさい。

表2—2

国	米	小麦	砂糖類	いも類	野菜類	果実類	肉類
(イ)	190	171	101	93	91	75	116
(ロ)	180	0	372	378	105	155	127
(ハ)	100	95	95	90	102	102	99
トルコ	79	122	112	100	106	132	106
メキシコ	15	57	86	77	177	118	81

2011年、単位%
 重量ベース、国内生産量を国内向け供給量で除した値。
 国内向け供給量＝国内生産＋輸入－輸出±在庫
 FAO資料による。

第 3 問

日本の都市，環境と災害に関する以下の設問 A～B に答えなさい。解答は，解答用紙の(ハ)欄を用い，設問・小問ごとに改行し，設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

設問 A

次の図 3—1，図 3—2 は，都市の環境と災害に関するものである。

(1) 図 3—1 は平野の地形を分類した図である。ア～ウに該当する地形名称を，ア—○のように答えなさい。

(2) 図 3—1 中の X から X' にかけては，複数の河川を合流させず，流路が直線状になるように整備している。その目的として考えられることを，1 行で述べなさい。

(3) 図 3—2 は，図 3—1 中の地点 P における 1960 年以降の累積地盤沈下量を示している。地盤は 1975 年頃まで沈下した後，安定している。沈下の理由と安定化した理由を，その社会的背景とともに，あわせて 2 行以内で述べなさい。

(4) 図 3—1 中のウの土地は，どのような自然災害に対して脆弱であると考えられるか。例を 2 つ挙げ，それぞれの被害軽減のための有効な対策とあわせて，全部で 3 行以内で述べなさい。

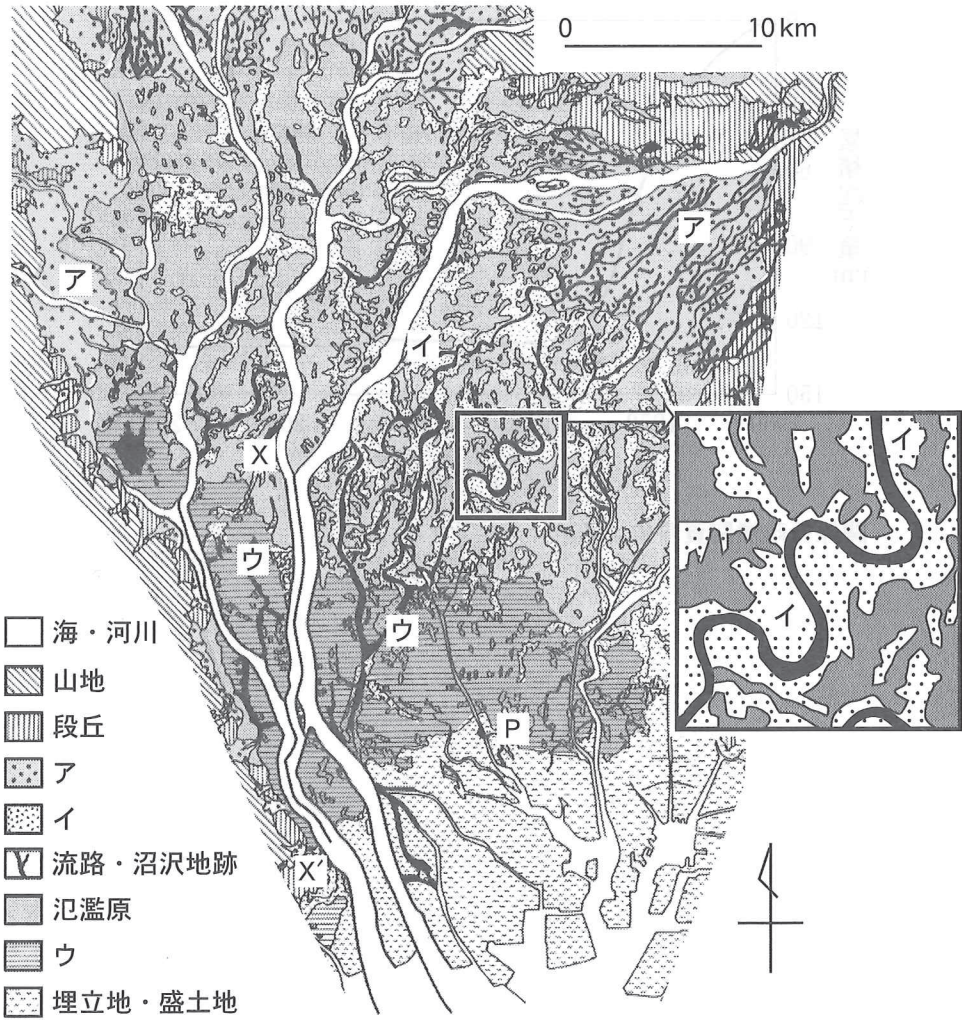


図3-1

桑原 1975 にもとづく。

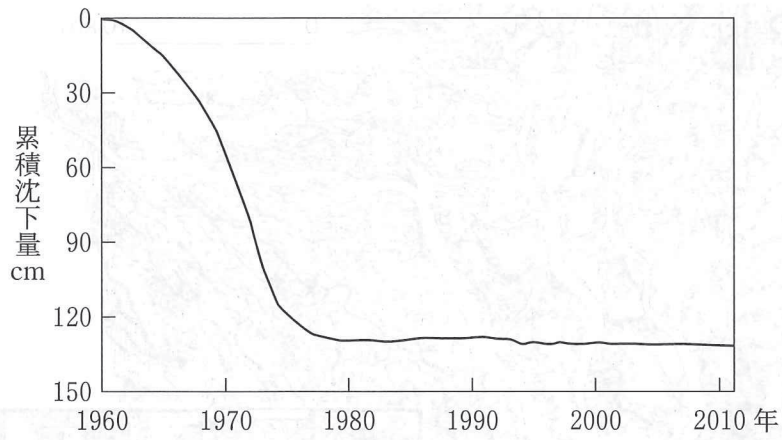


図 3—2

関係行政機関資料による。

設問B

図3—3および図3—4は、昭和と平成の2度の市町村合併を経験した地方都市A市およびその周辺地域に関するものである。

- (1) 図3—3および図3—4をみて、1950年当時における、A市および山間部の村の、それぞれの境界設定に用いられていたと思われる考え方を、あわせて2行以内で述べなさい。
- (2) 図3—4では、1965年と2010年の間にA市の人口集中地区(原則として、人口密度が4,000人/km²以上で5,000人以上の規模を持つ地区)の面積は3倍弱になっているが、人口は約30%しか増加していない。その理由を、2行以内で述べなさい。
- (3) 2010年時には、行財政の効率化などを目的としてA～Fの6市町村が合併し、新A市が形成されている。この合併によって新A市域内の山間部で発生する可能性があると考えられる行政上および生活上の問題をそれぞれ1つずつ挙げ、あわせて3行以内で述べなさい。

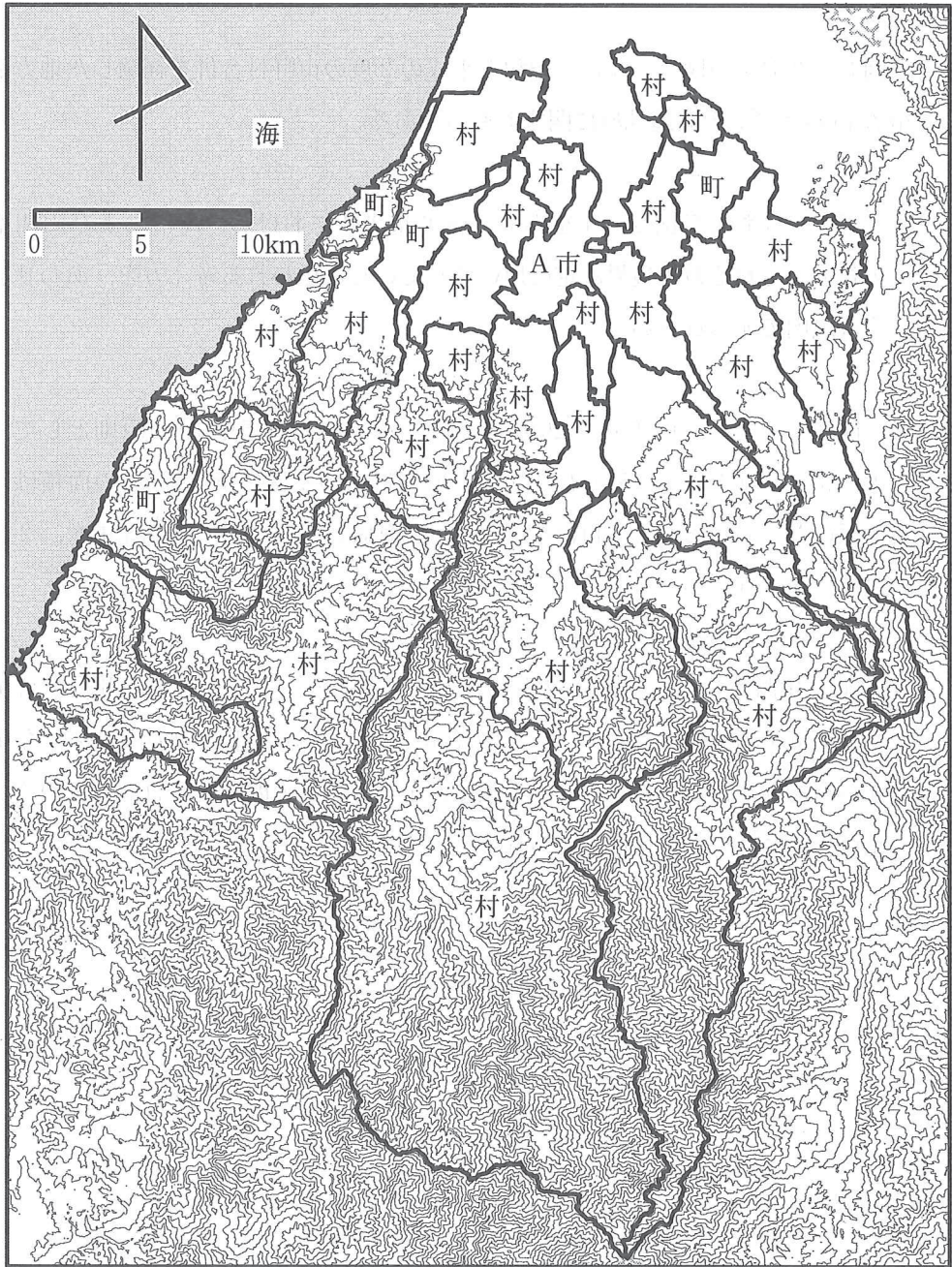
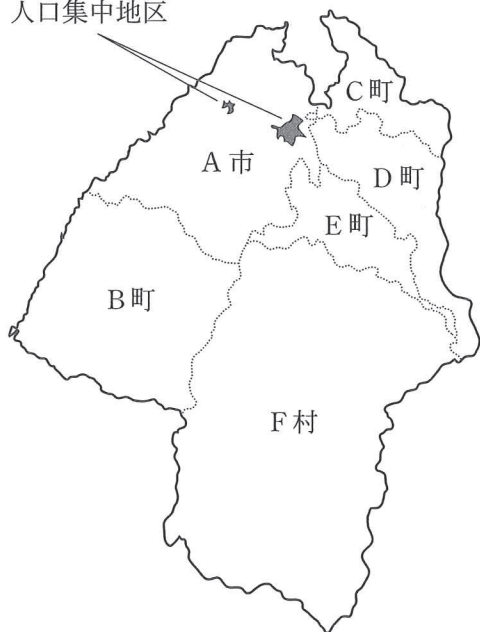


図 3—3

1950 年時の市町村境界

1965年時の
人口集中地区



1965年時の市町村境界

2010年時の
人口集中地区



2010年時の市町村境界

図3—4